

動物看護総合学科(新)(シラバス)

| 所属教科(授業科目) | 学習目標 | 授業内容 | 時間数 | 期間 | 授業回数 | 授業方法 | 担当教員 | 実務経験の概要 |
|-------------|--------------------------|--|---|------------------------|--|------|--|-------------------------|
| 動物内科看護学実習 | 獣医療において、修得した知識の実践力を身につける | 内科診療に必要な技術等、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を習得する | 1年次 60 3年次 75 合計 135 | 1年次 通期 3年次 通期 | 1年次 30回 3年次 37回 合計 67回 | 実習 | 大野・羽生・板垣・ 風間・早川・小林・ 柳井 | 全担当教員が動物病院での勤務(臨床)経験有り。 |
| 動物臨床検査学実習 | 獣医療において、修得した知識の実践力を身につける | 検体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を習得する | 1年次 60 2年次 30 合計 90 | 1年次 通期 2年次 後期 | 1年次 30回 2年次 15回 合計 45回 | 実習 | 中塚・藤井・石橋・ 吉田・板垣・廣森・ 柳井 | 全担当教員が動物病院での勤務(臨床)経験有り。 |
| 動物外科看護学実習 | 獣医療において、修得した知識の実践力を身につける | 手術準備や術中・術後管理、麻酔準備や麻酔監視、手術の補助、救急救命など、動物外科看護学で学んだ知識の実践力を習得する | 2年次 30 3年次 60 合計 90 | 2年次 後期 3年次 前期 | 2年次 15回 3年次 30回 合計 45回 | 実習 | 谷口・中村・羽生・ 板垣・廣森・早川・ 小林・柳井 | 全担当教員が動物病院での勤務(臨床)経験有り。 |
| 動物臨床看護学実習 | 獣医療において、修得した知識の実践力を身につける | 動物看護過程や疾患別の看護など、動物臨床看護学で学んだ知識の実践力を習得する | 2年次 60 3年次 15 合計 75 | 2年次 通期 3年次 後期 | 2年次 23回 3年次 7回 合計 30回 | 講義 | 石橋・羽生・吉田・ 小林・柳井・栗栖 | 全担当教員が動物病院での勤務(臨床)経験有り。 |
| 動物愛護・適正飼養実習 | 獣医療において、修得した知識の実践力を身につける | 動物の飼養管理に関する基本的な取扱いや飼い主とのコミュニケーションなど、愛護・適正飼養学に関連した科目で学んだ知識の実践力を習得する | 1年次 250 2年次 150 3年次 150 合計 550 | 通期 | 1年次 60回 2年次 60回 3年次 60回 合計 180回 | 実習 | 石橋・羽生・吉田・ 板垣・廣森・風間・ 早川・小林・柳井・ 西尾・中井 | 全担当教員が動物病院での勤務(臨床)経験有り。 |

学修成果については次のように評価をしている。

- ・出席状況、レポート等、実技試験、筆記試験等を評価内容としている。
- ・成績評価は評価内容を評点化し、評点により「優」「良」「可」「不可」と評価し、「可」以上を合格としている。
- ・次の①と②の基準を満たす場合に認定する。
 - ①成績評価が「可」以上
 - ②出席率が75%以上